平成30年度　高生中学校通信　　平成３１年　３月２２日
３月号

輝け！高生中

文責　校長　和田義則

1、１年間の教育活動について、ご理解とご協力　ありがとうございました。

平成30年度の高生中学校の教育活動も終わります。体育大会や修学旅行等、一つ一つの教育活動それぞれに生徒を成長させる「目的」があり、生徒は多くのことを学んできました。その教育活動が無事に終えることができたのも、保護者の皆様の学校に対するご理解とご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

2、離任式（3月22日）　おせわになりました。～今年度異動される先生方～

平成30年3月31日付で、下記の先生方が異動されることになりました。生徒に対して授業や部活動等で、本当に一生懸命に指導していただきました。本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。異動先については、4月1日の報道等でご確認下さい。

※個人情報保護のため、一部情報を削除しています。

3、第32回卒業証書授与式（3月8日）　～高生中　平成最後の卒業式　～

第32回高生中学校卒業生105名は、平成最後の卒業生として、新しい将来に向けて巣立ちました。卒業証書を受け取る姿、最後の学年合唱も素晴らしい姿でした。

式辞で、卒業生に向けた言葉として、「神様は乗り越えられない試練は与えない。」という言葉を送りました。この言葉は、白血病となったことを自ら公表し、あきらめずに病気に立ち向かい、心強く生きること発表した池江梨花子選手の言葉です。

卒業生のこれから先の未来にも、辛いことや苦しいことに直面した時に、自分をあきらめずに頑張ってほしいと思います。卒業生の皆さん、素晴らしい未来を歩んで下さい。そして保護者の皆様、おめでとうございます。

4、職場体験学習（3月5～6日　第1学年）　～仕事から学ぶ生きる意味～

第1学年は正しい職業理解、社会におけるマナーの育成、自分の個性や適正に応じた適切な進路選択を目的として、戸畑駅周辺の販売業・飲食業・保育園等、様々な業種において、職業体験学習を行いました。スーパーマーケットでレジ打ちをする生徒、幼稚園で園児の世話をする生徒等、授業中とは違った真剣な顔をしていました。

「働く」ことは、「生活の糧」だけでなく、「生きがい」や「社会への貢献」等、いろいろな意味があります。この2日間で、実際に職場で働く方から、家族のために働いている保護者への感謝だけでなく、多くのことを学んでほしいと思います。

生徒感想

（保育園）

私が職場体験で学んだことは、3つあります。一つ目は気を配ることです。この学習が始まるまでは、周りの人のことについて考えるなどしていませんでした。でも二日間、子ども達と触れ合う中で、考えることができるようになったと思いました。二つ目は、積極的に自分からすることです。私は、1日目自分から手伝うことができていませんでした。2日目に少し声をかけてみると、「ありがとう。」といってもらいました。私は、自分が成長できているのは、私に関わってくれた人たちのおかげだと思うので、感謝の心を日頃からもちたいと思います。

（イオン戸畑店）

お客様への対応や、商品の並べ方の工夫、挨拶の大切さを教えていただきました。特に、商品を賞味期間の古い順に並べる作業は、びっくりしました。又自分のためになったことは、「いらっしゃいませ。」や、お客さんの前を通る時は、「すみません。」等の声をかけて通る礼儀を教わったことです。

（洋菓子店）

お店の接客と焼き菓子作りを体験させていただきました。この2つの仕事で、お客を笑顔にさせるような接客、働いている人も楽しくできるようにということを学ぶことができました。

5、介護体験学習（3月5～6日　第2学年）～介護から学ぶ優しさ～

第2学年は高齢者への敬愛の精神、介護福祉に対する正しい理解等の育成を目的として、戸畑・若松・戸畑・八幡東区周辺の高齢者福祉施設において、介護体験学習を行いました。車いすを押す生徒、髪をドライヤーで乾かす生徒、喜んでもらうために「ふるさと」を歌う生徒等、どの生徒も「優しさ」に満ちた顔をしていました。

実際に介護施設において、高齢者の方と介護に携わる方との体験学習を通して、介護の重要性の理解が深まり、人を思いやる優しさが育つことを願っています。

生徒感想

この体験学習で多くのことを学ぶことができました。入所者の方、一人一人の状況がちがうなか、その人に合った接し方をすることが大切だと分かりました。一人一人のアレルギーや健康状態に応じて、献立を変えるということも初めて知りました。この学習で学んだことを、身近な人の介護や、外で見かける困っているお年寄りへの対応等に、いかしていきたいです。

介護の仕事を見ていると忙しそうでした。けれど、入所者の方と話しているのを見ていると、笑顔があふれていました。私も笑顔になりました。将来看護師になるという夢があるので、2日間で学んだことを将来でも活用できるようにしたいです。

入所者の方と一緒に参加した「規律訓練」は、聞くと楽そうだなと思ったけど、参加すると意外に難しくてきつかったです。間にある「頭の体操」は、入所者の方と仲良くなれたり、楽しかったです。職員の方は、入所者の方が何年も生きていらっしゃる人生の先輩で、尊敬を忘れずに接しているところが素晴らしいなと思いました。